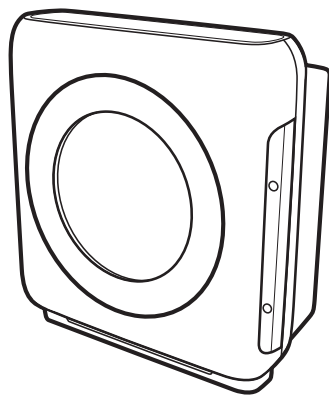


AIRMEGA

取扱説明書

空気清浄機 エアメガ MIGHTY
AP-1512HH(B),(W)



COWAY

特長

1

優れた空気清浄機能

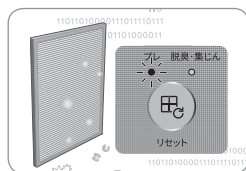
抗菌加工を施したGreenHEPAフィルターは、空気中のアレルゲンや汚染物質を0.3ミクロンまで捕捉することができます。本機のフィルターシステムは、室内の汚染物質を素早く効果的に除去できるように最適化されています。



2

フィルターお手入れアシスト

抗菌GreenHEPAフィルターと脱臭フィルターの交換、またプレフィルターの掃除のおすすめ時期になるとランプ点灯でお知らせする、フィルターお手入れアシスト機能を搭載。単純な運転時間の積算ではなく、フィルターを通過した空気量に基づいて、最適なお掃除や交換の時期を知らせてくれます。



3

空気状態常時モニタリング

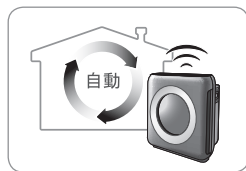
ホコリセンサーによって測定された室内の大気汚染レベルを示します。空気質モニターの色は、室内の大気汚染レベルに応じてリアルタイムで変化します(青→濃い紫→赤)。



4

無駄のないスマート運転

自動モードやエコモードを選択すると、空気の汚れ状態に合わせてファンの回転速度を自動調整するか停止させ、無駄な電力使用を防ぐなど、効率よく使えます。



お客様へ

コーウェイ空気清浄機をご使用いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

使い方やお手入れに関するご質問や異常が発生した場合、お問い合わせの前に本書をもう一度ご確認ください。

この取扱説明書には、製品保証書が付属していますので大切に保管してください。

なお、この取扱説明書の内容はAIRMEGA公式サイト: <https://airmega.jp>からもご覧になることができます。

目次

はじめに

- | 03 | 安全上のご注意
 - 電力について
 - 設置
 - 使用中
- | 07 | 各部の名前
- | 09 | 空気清浄フィルターシステム

使い方

- | 10 | ご使用前の準備
 - フィルターの取り付け方法
- | 11 | 表示/操作部
- | 13 | 運転の仕方
- | 14 | ホコリセンサーの感度調整

お手入れ

- | 15 | 本体のお手入れ
 - 本体のお手入れ
 - プレフィルターのお手入れ
- | 17 | フィルターの交換

その他

- | 18 | サービスセンターに
連絡する前に
- | 19 | 製品仕様
- | 22 | 製品保証書

安全上のご注意

お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。

お客様の安全と事故防止のため、

注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

誤った使い方でする内容を次のように区分して説明しています。

▲ 警告：「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

▲ 注意：「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

▲ 警告

- 損傷した電源プラグや差し込みのゆるいコンセントは使わない。
- 定格電圧(AC100V)以外では使わない。日本以外では使わない。
- 電源コードだけを持って製品を引っ張らない。
- 濡れた手で電源プラグに触らない。
- 電源コードが損傷したり変形したりしないように、無理に曲げたり、重いものを上に置いたりしない。
- 電源の抜き差しを繰り返さない。
- コンセントが濡れている場合は、慎重に製品のプラグを抜き、次に使用する前にコンセントを完全に乾かします。
- 部品の修理、点検、交換の前には必ず製品のプラグを抜きます。
- 電源プラグからホコリや水分を取り除きます。
- 他の複数の機器が使用しているコンセントや電源タップに製品を接続しないでください。製品専用のコンセントを使用します。
- 長期間使用しない場合は製品の電源プラグを抜きます。
- お客様自身で電源コードを修理または改造しない。

- 電源コードが損傷した場合に、お客様自身で交換しないでください。サービスセンターにご連絡の上、交換を依頼してください。
- 暖房の近くに製品を設置しない。
- 湿気や水（雨水）にさらされる場所に製品を設置しない。
- 可燃性ガスや可燃物が使われたり、保管されたりしている場所では製品を使用しない。
- 錐などの先のとがったものを空気清浄機のセンサー内に挿入しない。
- 製品から異音がしたり、異臭がしたり、煙が出た場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターにご連絡ください。
- 製品を絶対に水につけない。
- 吸込口付近またはその中に殺虫剤や芳香剤などの可燃物をスプレーしない。
- お客様ご自身の判断で製品を分解、修理、または改造しない。
- 製品の上に水、薬、食品、金属製のもの、または可燃物が入った容器を置かない。
- 清掃する前に製品の電源プラグを抜きます。
- 直接水をかけて掃除したり、ベンジンやシンナーを使って掃除しない。
- 油・グリース・ちり粒子などが存在する工業環境や工場では使用しない。
- カーペットの下にコードを通さない。敷物、カーペット、または類似のカバーで覆わない。コードを家具や電気器具の下におかない。コードはつまずかないように通り道から離れておいてください。

安全上のご注意

▲ 注意

- お子様、体の不自由な方、使用経験のない方は一人での製品の使用はしない。
- 吸込口に指や異物を入れない。
- お子様や製品にぶら下がったり、上に乗ったりしないようにしてください。
- フロントカバーを取り外すときは、身体の一部や物が製品の上部に引っかからないように注意してください。
- コードやプラグが損傷している場合、製品を運転しないでください。コードの交換は危険を防止するために、お求めの販売店、またはサービスセンターに連絡してください。
- 傾斜した面に製品を設置しない。
- 製品を強く押したりぶつかけたりしない。
- 製品を使用しているときは、壁または隣にある物から少なくとも20 cm離し、製品の上には30~60 cmの隙間をあけるようにしてください。
- 障害物によって製品周囲の空気の循環が妨げられないように製品を設置してください。
- 強い人工照明や直射日光の当たらない場所に空気清浄機を設置してください。
- テレビなどの電子機器から2 m以上離して空気清浄機を設置してください。

-
- フィルター交換のお知らせに従ってフィルターを交換してください。
 - プレフィルターは定期的に水で洗浄し、使用前に完全に乾かします。
 - 潤滑剤などを使っての掃除やユーザーによるメンテナンスは、火災、感電、または人体への傷害の原因となることがあります。
 - 修理を行う前には必ず、機器の電源を切ってください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

各部の名前

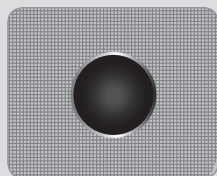
前面/背面



上面



空気質モニター



良い:青

やや悪い:
濃い紫

悪い:赤

-室内空気の汚れレベルは、空気清浄機の上部にある丸いランプの色で表示します。

空気清浄フィルターシステム

■ プレフィルター

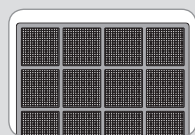
比較的大きなホコリやカビ、髪の毛、ペットの毛などを取り除きます。

■ 脱臭フィルター

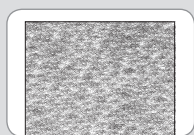
脱臭フィルターは、設置場所をフレッシュかつ悪臭からに保つために、臭いや有害なガスを捕捉するのに特に効果的です。

■ 抗菌GreenHEPAフィルター

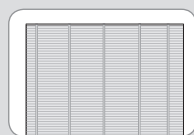
GreenHEPAフィルターは、 $0.3\mu\text{m}$ の微小な粒子を99.97%以上除去*し、捕捉した有害物質の活動を抑制する機能を持つコーウェイ独自の抗菌集じんフィルターです。



1. プレフィルター



2. 脱臭フィルター



3. 抗菌GreenHEPAフィルター

* 粒径 $0.3\mu\text{m}$ の試験粉塵を1回通過させたときのフィルターの集じん率。フィルターの除去性能であり、部屋全体への除去性能とは異なります。

ご使用前の準備

ご使用前に必ずご確認ください!

▲ 本製品は必ず交流100V 50 Hz, 60 Hz でご使用ください。



フィルターの取り付け方法

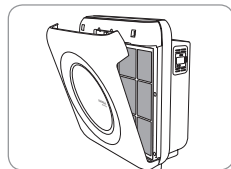
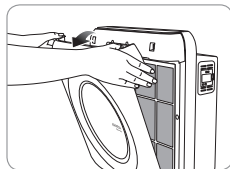


注意

- 必ずフィルターをポリ袋から取り出してから取り付けてください。
 - 本製品は家庭用です。屋内でのみお使いください。
 - ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - フィルター取り付けの際、フィルターの前面をご確認ください。
- ▶ フィルター取り付け手順：抗菌GreenHEPAフィルター → 脱臭フィルター → プレフィルター

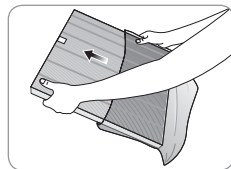
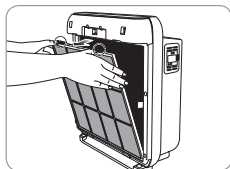
1. フロントカバーを外します。

フロントカバーの上部を手前に引いて取り外してください。



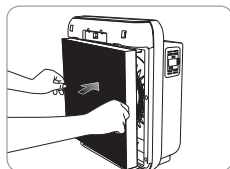
2. フィルターをポリ袋から取り出します。

プレフィルターは取り外し、交換用のフィルターはポリ袋から取り出してください。



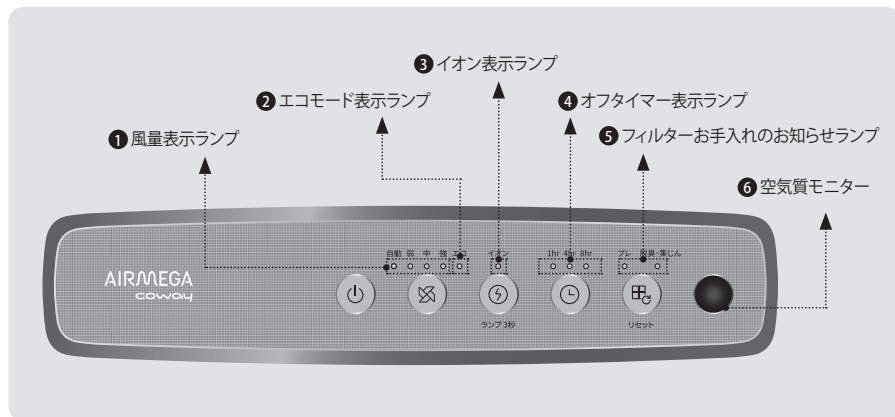
3. 次の順序で本体に取り付けます。 抗菌GreenHEPAフィルター → 脱臭フィルター → プレフィルター

プレフィルターを取り付けるときは、グリップを押ししてしっかりと取り付けてください。



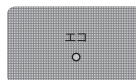
表示/操作部

表示部



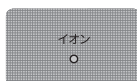
① 風量表示ランプ

現在の風量が表示されます。各ランプは風量に従って点灯します。



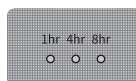
② エコモード表示ランプ

エコモードになると点灯します。



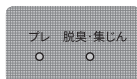
③ イオン表示ランプ

イオン機能が入っているかどうかを示します。



④ オフタイマー表示ランプ

1時間後、4時間後、または8時間後に運転をオフするように設定できます。



⑤ フィルターお手入れのお知らせランプ

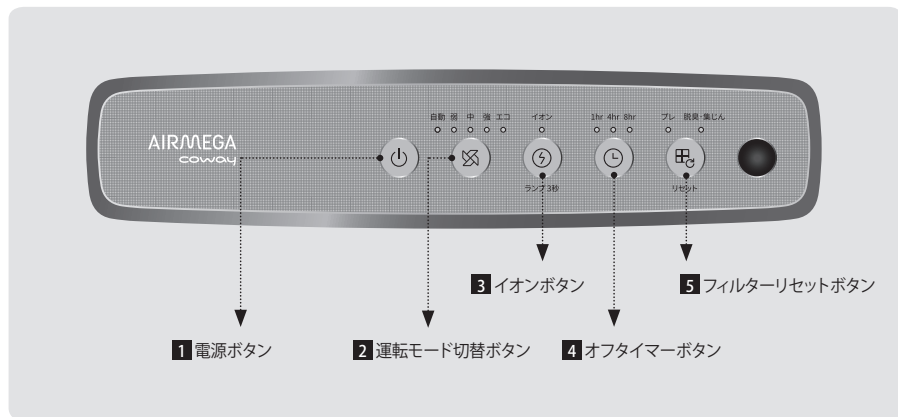
このランプが点灯したらフィルターを掃除または交換してください。各フィルタのお手入れと交換周期を参照してください。



⑥ 空気質モニター

本体周囲空気の汚れレベルを3種類の色で表示します。

操作部



1 電源ボタン

このボタンを使って空気清浄機をオンまたはオフにします。

* 電源を切るときは、電源ボタンを1秒間押し続けます。



2 運転モード切替ボタン

このボタンを使ってファンの速度を選択します。ファン速度の設定は、自動→弱→中→強→エコです。



3 イオンボタン

このボタンを使ってイオン機能をオンまたはオフにします。

* イオンボタンを3秒間押し続けると、空気質モニターが点灯または消灯します。



4 オフタイマーボタン

このボタンを使って所定の時間後に空気清浄機をオフにします。使用可能なタイマー設定は1時間、4時間、および8時間です。



5 フィルターリセットボタン

フィルターお手入れのお知らせランプが点灯したら、プレフィルターの場合はお手入れ、脱臭・集じんフィルターの場合は交換後にボタンを長押し(2~3秒)するとフィルター寿命がリセットされます。

運転の仕方

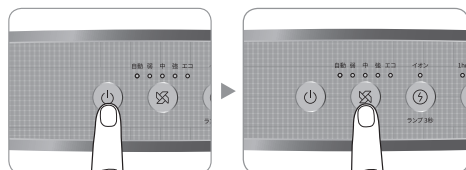


注意

- 運転を開始する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 電源を入れると、基本的に自動モードで運転を始めます。

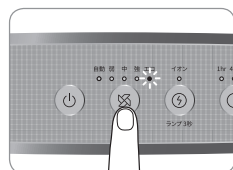
■ 手動&自動モード

電源ボタンを押してから、運転モード切換ボタンを押してファンを選択します。
自動→弱→中→強→エコ



■ エコモードを選択する

運転モード切換ボタンを押してエコモードを起動します。
エコモード表示ランプが点灯するまでボタンを繰り返し押します。



▶ 自動モード

ホコリセンサーが検知する室内の汚染レベルに応じて、自動的に風量を調整し、効率よく運転します。
通常の使用条件で便利に使える運転モードです。

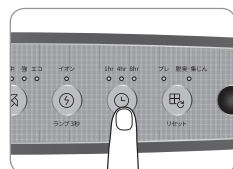
▶ エコモード

空気質の[良い]状態が10分以上続くと、ファンを自動停止し、無駄な電力使用を防ぎます。
エコモード中もセンサーは検知を続け、汚れを検知するとファンは自動再起動します。

■ オフタイマーの設定

オフタイマー機能は、1、4、または8時間後に運転をオフするように設定できます。

- * オフタイマーを解除するには、オフタイマー表示ランプが消灯するまでオフタイマーボタンを押し続けます。
- * 1時間→4時間→8時間→タイマーオフ



ホコリセンサーの感度調整

ホコリセンサーの感度を調整するには

工場出荷時のホコリセンサーの感度は「標準」に設定されています。ホコリレベルが高い状態で空気清浄機を2時間以上運転しても空気質モニターランプが「悪い」(赤)のまま変わらなかったり、空気質が悪くなくても空気質モニターランプが1時間以上「良い」(青)のままなら、次の方法でセンサー感度を調整することができます。

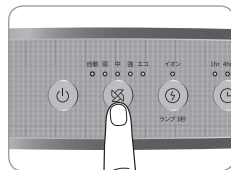
1. 空気清浄機の電源が入っている間に、運転モード切換ボタンとイオンボタンを同時に2秒間押します。



2. 風量表示ランプが音とともに1.0秒間隔で点滅します。
風量表示ランプが点滅してセンサーの感度を示します。



3. 運転モード切換ボタンを押して感度を調整します。
風量表示ランプが点滅してセンサーの感度を示します。



弱	中	強
感度高い(敏感)	感度標準	感度低い(鈍感)

- * 感度高い：実際の空気質が悪い時に、空気質モニターが1時間以上「良い」(青)を示す場合。
- * 感度低い：空気清浄機を2時間以上運転した後でも、空気質モニターが「悪い」(赤)を示し続ける場合。

4. 運転モード切換ボタンとイオンボタンを同時に2秒間押すと、選択した感度が入力され、設定が完了します。

- * センサー感度を選択してから10秒間「運転モード切換ボタン」の入力がないと、選択したセンサー感度が自動入力されます。



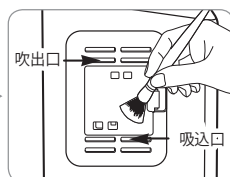
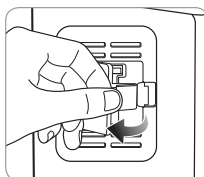
本体のお手入れ



- お手入れの前に必ず電源プラグを抜いてください。
- 有機溶剤 (溶剤やシンナーなど)、漂白剤、塩素、研磨剤を含む洗剤を使用して清掃しないでください。
- 本体を水につけたり水をかけたりしないでください。

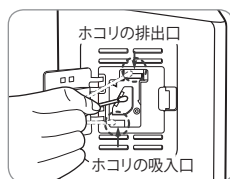
■ ホコリセンサーのお手入れ(お手入れの目安:約2ヶ月に1回)

1. 製品の右側にあるホコリセンサーカバーを開きます。柔らかいブラシまたは掃除機で吸入口、吹出口、次にホコリセンサーを清掃します。



2. 綿棒を軽く濡らして、レンズ、ホコリの吸入口、および排出口を清掃します。乾いた綿棒で拭いて、残っている湿気を取り除きます。

- * お手入れを定期的にしらない場合、ホコリセンサーの性能低下の原因となります。
- * 清掃サイクルは使用環境により異なります。ホコリの多い環境で製品を使用するときは、より頻発にお手入れしてください。



■ 吸入口と吹出口のお手入れ(お手入れの目安:約2ヶ月に1回)

柔らかいブラシで吸入口と吹出口を清掃します。

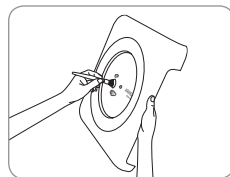
- * 空気清浄機の内部にホコリが落ちないように注意してください。
- * ホコリが積もっている場合は、手動モードで10分間空気清浄機を運転させてホコリを吹き飛ばしてください。その後は通常の使用を続けます。



■ フロントカバーのお手入れ

本体からフロントカバーを取り外した後、乾いた柔らかい布やブラシなどで表面についているホコリをふき取ってください。

- * 汚れがひどい場合は、水を少し含ませた布で拭いてください(研磨剤使用禁止)



■ 本体表面のお手入れ(2~4週間に1回)

乾燥した柔らかい布で拭きます。

- * 汚れがひどい場合は、水を少し含ませた布で拭いてください(研磨剤使用禁止)





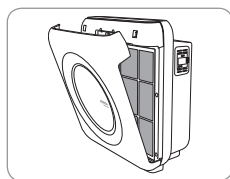
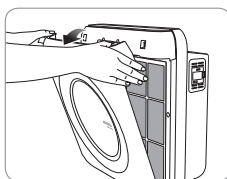
注意

- フィルタをお手入れする前には必ず電源プラグを抜いて下さい。
- プレフィルターは、ホコリを掃除機で吸い込んだり、水で洗い流すことで繰り返し使っていただけです。
- プレフィルターを長期間お手入れしない場合、性能低下の原因となります。
- 脱臭フィルターと抗菌GreenHEPAフィルターは再利用できません。絶対に水洗いしないでください。

■ プレフィルターのお手入れ

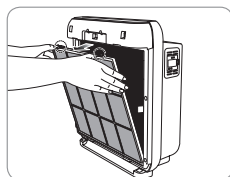
プレフィルターお手入れランプが点灯したらフィルターを掃除します。

1. フロントカバーの上部を手前に引いて取り外してください。



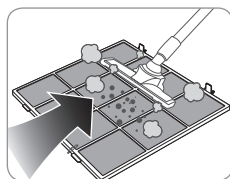
2. プレフィルターの上部クリップを押し下げて引き出します。

* ホコリが落ちないように、衝撃を与えないように注意してフィルタを取り外してください。



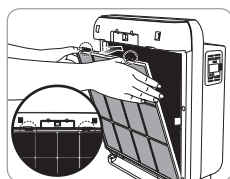
3. 汚れの程度に応じて、プレフィルターを掃除機または水で清掃します。

* お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



4. 水分を完全に取り除いた後にプレフィルターを取り付けます。
フロントカバーを本製品に取り付けます。

* プレフィルターを製品に取り付ける際はフックに正しくはめ込んでください。



フィルターの交換

空気清浄機の性能を維持し、長く使っていただくために、フィルターは適時にお手入れ/交換する必要があります。お手入れ/交換の目安を下記に示します。

下記は、一般的な使用条件を想定した目安であり、フィルターの寿命は実際の運転時間や運転風量によって異なります。

- 10ページのフィルター取り付け方法をご参照のうえ、フィルターを交換してください。
- フィルターを取り付ける際、「前面」を必ず確認してください。
- フィルターは必ず純正のものを使用してください。純正でないフィルターを使用する場合、メーカーや販売店は性能を保証できません。
- フィルター交換の前に、必ず電源プラグを抜いてください。

■ フィルターの清掃と交換のサイクル

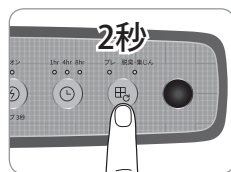
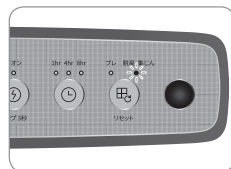
フィルター	お手入れ / 交換周期	お手入れ / 交換
プレフィルター*	フィルターお手入れランプの点灯時	お手入れ
脱臭フィルター・抗菌GreenHEPAフィルター**	フィルター交換ランプの点灯時	交換

* 最大風量で毎日8時間運転する場合、約3週間で点灯します。

** 最大風量で毎日8時間運転する場合、約12ヶ月で点灯します。

■ フィルタお手入れのお知らせランプをリセットする

1. フィルターをお手入れまたは交換する必要がある場合は、お手入れのお知らせランプが点滅します。
2. プレランプ:プレフィルター
脱臭・集じんランプ:脱臭、抗菌GreenHEPAフィルター
3. フィルターお手入れのお知らせランプが作動している場合、空気質モニターは点灯しません。
4. フィルターをお手入れまたは交換した後は、リセットボタンを2秒間押します。



■ 強制リセットモード

フィルターのお手入れまたは交換周期に達する前にフィルターをお手入れまたは交換した場合は、お手入れと交換周期を工場出荷時の設定に強制的にリセットすることができます。

1. リセット機能が作動していないときは、リセットボタンを2秒間押し続けてください。
2. リセットボタンを押して目的のフィルタを選択し、強制的にリセットします。
1回押す:プレランプ:プレフィルター
2回押す:脱臭・集じんランプ:脱臭、抗菌GreenHEPAフィルター
3. リセットするフィルタを選択したら、リセットボタンを2秒間押し続けます。選択したフィルターの交換周期が初期化されます。

* 強制リセットモード進入後に5秒以上、リセットボタンが押されない場合は、リセットモードは解除されます。
(選択したフィルターの交換周期が初期化されない)

サービスセンターに連絡する前に

空気清浄機は製品の不具合以外にも誤った操作方法や取扱いにより正しく動作しないことがあります。お問い合わせの前に、まずは次の内容をご確認ください。以下を確認しても問題が解決しない場合は、サービスセンターにご連絡ください。

現象	ご確認ください	解決方法
吹出口から空気が出ない。	• 電源プラグがつながっていますか？	電源プラグをACコンセント(100V~50 Hz, 60 Hz)に差し込んでください。
	• すべての表示ランプが消灯状態ではありませんか？	電源ボタンを押して、お好みの機能を選択してください。
	• 停電ではありませんか？	電源が回復すれまで待ってから、製品を使用してください。
	• フロントカバーは閉じていますか？	フロントカバーを閉じます。
風量が変わりません。	• 手動モードではありませんか？	希望の動作モードを設定します。
風量が以前よりもかなり弱い。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れと交換周期を確認し、必要に応じてフィルターをお手入れまたは交換します。
吹出口から悪臭がする。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れと交換周期を確認し、必要に応じてフィルターをお手入れまたは交換します。
空気質モニターの色が変わらない。	• ホコリセンサーレンズ部にほこりが付着していませんか？	ホコリセンサーレンズ部を掃除してください(P.15参照)。
	• 空気質が「悪い」(空気質モニター色: 赤)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「低い(鈍感)」または「標準」に調整してください(P.14参照)。
	• 空気質が「良い」(空気質モニター色: 青)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「高い(敏感)」または「標準」に調整してください(P.14参照)。
その他のトラブル	• 問題の現象をご確認の上、必ず電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。	

製品仕様

製品名	空気清浄機
モデル	AIRMEGA MIGHTY (AP-1512HH(B),(W))
適用床面積(目安)*	49.5 m ² (約30畳)
フィルター	プレフィルター(マイクロメッシュ、洗浄可能) 脱臭フィルター、抗菌GreenHEPAフィルター
定格電圧	100 V~ 50 Hz, 60 Hz共用
最大風量	7.5 m ³ /分
運転音	~ 55 dB
定格消費電力	77 W
質量	5.6 kg
外形寸法	幅 427 x 高さ 465 x 奥行 243 (mm)

* 適用床面積/最大風量/運転音は最大風量「強」で運転した時の性能データです。

** 適用床面積は、日本電機工業会規格(JEM1467)で定められた試験方法により算出しており、自然換気回数1 (1回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25mg/m³の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める 0.15 mg / m³まで清浄できる部屋の大きさ(高さは2.4メートル)を定めたものです。

メモ



製品保証書

製品名	COWAY空気清浄機 AP-1512HH(B),(W)	保証期間
SER. NO		1年
購入日	年 月 日	
保証期間	年 月 日	
住所		
名前		Tel

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間内に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
 - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
 - 取扱説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが法定年数の間、部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品の保証に関して

1. 必ず購入日、保証期間などの記入をお確かめの上、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
2. 保証期間であっても有料サービスになることもございます。下記のような場合はサービス料（修理代+部品代+出張費）をいただいてから修理いたします。

有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災(火災、地震、水害など)により、故障した場合
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失)などにより、故障した場合

<お客様お問い合わせ窓口>

0800-999-0213

コーウェイ・ジャパン株式会社

100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント17階

coway

<https://coway.jp>



アフターサービス: 0800-999-0213

ホームページアドレス: <https://coway.jp/>

製品使用中故障によってサービスが必要な場合にはご連絡ください。
いつも親切で正確なサービスを早急に提供させていただきます。

- コーウェイのフィルターおよび部品ではないものをご使用した場合に発生する問題については責任を負いかねます。
- 製品の性能改善のために、事前予告なしに若干の規格変動がある場合があります。